

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

様式第5号 (第5条関係)

議長	事務局長	事務局員
		
清実	様	

令和8年3月31日

矢巾町議会議長 廣田

会派名 新誠会

代表者名 昆 秀一



令和7年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 576,000円 ※内訳 (人/16,000円×3名×12ヶ月分)

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	396,730円	交通費、宿泊費など
研修費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費	219,118円	会派報印刷・新聞折込費等、計3回
事務費		
合計	615,848円	

3 残額

0円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

(A4)

様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書（会派名＝ 新誠会 ）

（調査研究費・1枚のうち1枚）

No.	支出年月日	件名	内容	金額（円）	備考
1	令和7年 6月24日	調査研究費	航空券、JR券、宿泊代、タクシー代、手配料金、振込手数料として 支払先(名鉄観光サービス株式会社)	93,370円	北海道栗山町、白老町へ 議会改革の 調査
2	令和7年 6月25日	調査研究費	航空券、JR券、宿泊代、タクシー代、手配料金、振込手数料として 支払先(名鉄観光サービス株式会社)	93,480円	
3	令和8年 1月27日	調査研究費	航空運賃として 花巻―福岡往復	133,260円	福岡県粕屋町、糸島市視察研修
4	令和8年 1月27日	調査研究費	地下鉄運賃として 福岡空港駅―博多駅	780円	
5	令和8年 1月27日	調査研究費	宿泊費2泊分として 支払先(TKP サンライフホテル)	62,100円	
6	令和8年 1月28日	調査研究費	JR運賃として 博多駅―波多江駅往復	3,840円	
7	令和8年 1月28日	調査研究費	視察受入謝礼として 支払先(JA 糸島産直市場伊都菜彩)	7,500円	
8	令和8年 1月29日	調査研究費	JR運賃として 博多駅―長者原駅往復	1,620円	
9	令和8年 1月29日	調査研究費	地下鉄運賃として 博多駅―福岡空港駅	780円	
			計	396,730円	

(A4)

## 様式第7号（第6条関係）

## 政務活動費支出明細書（会派名＝ 新誠会 ）


（広報費・1枚のうち1枚）

No.	支出年月日	件名	内容	金額（円）	備考
1	令和7年 7月17日	広報費	会派報の印刷、新聞折込、 配布代 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和7年7月20日	71,618円	
2	令和7年 10月16日	広報費	会派報の印刷、新聞折込、 配布代 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和7年10月19日	73,750円	
3	令和8年 1月15日	広報費	会派報の印刷、新聞折込、 配布代 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和8年1月18日	73,750円	
			計	219,118円	

（A4）


分類番号			
保存期限	1・3・5・10・永		

様式第8号（第6条関係）

議長	事務局長	事務局員
		

令和7年9月22日

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

会派名 新誠会  
 代表者名 昆 秀一 



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和7年7月15日（火）～16日（水）
参加者名 （2人）	昆 秀一、山本好章
目的	議会改革に関する課題についての調査
行先	北海道栗山町町議会・白老町町議会
対応者 又は 主催者	昆 秀一
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	186,850円 （内訳は別紙のとおり）

(A4)

## 調査研究等経費内訳

(会派名 = 新誠会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考
	飛行機	いわて花巻～新千歳	① 21,500 円 × 2 人	43,000 円	整理番号 1-1、1-2
	J R 区間	栗山～白老	② 2,020 円 × 2 人	4,040 円	整理番号 1-1、1-2
	指定席券	追分～南千歳	③ 850 円 × 2 人	1,700 円	整理番号 1-1、1-2
	指定席券	南千歳～白老	④ 1,160 円 × 2 人	2,320 円	整理番号 1-1、1-2
	J R 区間	白老～矢幅	⑤ 10,010 円 × 2 人	20,020 円	整理番号 1-1、1-2
	指定席券	白老～新函館北斗	⑥ 2,950 円 × 2 人	5,900 円	整理番号 1-1、1-2
	指定席券	新函館北斗～盛岡	⑦ 7,170 円 × 2 人	14,340 円	整理番号 1-1、1-2
	タクシー代	ジャンボタクシー	⑧ 22,620 円 × 2 人	45,240 円	整理番号 1-1、1-2
	タクシー代	回答料・駐車場代・通行料	⑨ 2,600 円 × 2 人	5,200 円	整理番号 1-1、1-2
			141,760 円		
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	7 月 15 日	シャトレーゼホテル栗山	⑩ 19,500 円 × 2 人	39,000 円	整理番号 1-1、1-2
			円 × 人	円	
			円 × 人	円	
手配料		⑪ 1,800 円 × 2 件 = 3,600 円			整理番号 1-1、1-2
保険代		国内旅行傷害保険⑬ 300 円 × 2 人 = 600 円			整理番号 1-1、1-2
保険代		航空機欠航補償保険⑭ 135 円 × 2 人 = 270 円			整理番号 1-1、1-2
出精値引き		⑮ -15 円 × 2 人 = -30 円			整理番号 1-1、1-2
振込手数料		⑯ 770 円 + ⑰ 880 円 = 1,650 円			整理番号 1-3、1-2

合 計	186,850 円
-----	-----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

028-3692

岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅第13地割123番地

## 積算例

発行日 2025年06月18日

予約番号 BC-031238

新誠会 様

名鉄観光サービス株式会社

盛岡支店

〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目3番10号

七十七日生盛岡ビル9F

TEL:019-654-1058 FAX:019-654-1044

内容 7/15～16 ご旅行代金

担当者



利用日	項目名	内容	単位	単価	数量	金額
25/07/15	航空券代	いわて花巻～新千歳		① 21,500	1	21,500
25/07/16	JR券代	乗車券 栗山～白老		② 2,020	1	2,020
		指定席券 追分～南千歳		③ 850	1	850
		指定席券 南千歳～白老		④ 1,160	1	1,160
		乗車券 白老～矢幅		⑤ 10,010	1	10,010
		指定席券 白老～新函館北斗		⑥ 2,950	1	2,950
		指定席券 新函館北斗～盛岡		⑦ 7,170	1	7,170
25/07/15	宿泊代	シャトレゼホテル栗山 シングル、1泊2食		⑩ 19,500	1	19,500
25/07/15	タクシー代	ジャンボタクシー1台		⑧ 22,620	1	22,620
		回答料・駐車場代・通行料		⑨ 2,600	1	2,600
25/07/15	手配料金			⑪ 1,800	1	1,800
25/07/15	保険代	国内旅行傷害保険		⑫ 300	1	300
		航空機欠航補償保険		⑬ 135	1	135
25/07/15	出精値引き			⑭ -15	1	-15
合 計						92,600

\*上記代金は企画旅行契約にもとづく、当社の販売価格です。

## 請求書

028-3692

岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅第13地割123番地

発行日 2025年06月18日

予約番号 BC-031238

請求番号 BC-00028292

名鉄観光サービス株式会社

盛岡支店

〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目3番10号

七十七日生盛岡ビル9F

TEL:019-654-1058 FAX:019-654-1044

新誠会 様

ご請求額 ¥92,600.-

毎度お引立ていただきありがとうございます。

下記の通りご請求申し上げます。

内容 7/15~16 ご旅行代金

責任者

担当者

佐藤

村上

利用日	項目名	内容	単位	単価	数量	金額
25/07/15	旅行代金			92,165	1	92,165 ◎
	保険代	国内旅行傷害保険		300	1	300 ▲
	保険代	航空機欠航補償保険		135	1	135 ▲
		◎10%対象額計 (税込)				( 92,165)
		▲課税対象外計				( 435)

お振り込みは、下記口座へ2025年06月25日までをお願いします。

振込手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。

合計 (A)	92,600
ご入金済額 (B)	0
今回請求額 (A)-(B)	92,600

振込先	三菱UFJ銀行 新東京支店 普通	3318232
	みずほ銀行 第五集中支店 普通	0170232
	三井住友銀行 東海支店 普通	2335232
	メイテツカンコウサービス (カ)	

備考

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類添付欄

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書

- ・振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- ・振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ・通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- ・貯金払戻請求書に記載された口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- ・振込ができない場合は、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。
- ・文書扱い指定のお振込はお受取人への到着に日時を要しますのでご承知おきください。

振替用

ご依頼日 〇〇年〇〇月〇〇日 振込指定日 〇〇年〇〇月〇〇日

お振込方法 〇〇

お振込先

▼金融機関名(漢字・左づめ)先頭から7文字分ご記入ください。 農協 信通 銀行 信金 信組 漁協

三菱UFJ

▼店舗名(漢字・左づめ)先頭から9文字分ご記入ください。 新東京支店

店(所)

お受取人

貯金種目 普通 当座 貯蓄 他

口座番号 (左づめ) 3318232

金額 ￥記号 十億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一

不要 〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇 円

フリガナおなまえ

カタカナ(左づめ)濁点・半濁点も1文字としてご記入ください。

メイカシカニコウカ-ヒ"スカフ"シキカ"イシハモリナカシ

名金夫観光カービス株式会社 様へ

盛岡支店

フリガナおなまえ

カタカナ(左づめ)濁点・半濁点も1文字としてご記入ください。

ヤハハ"チヨウキ"カイシ"セイカイ

お電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

必ずご記入ください。

矢野町議会 新誠会 様から

〒028-0612 紫波郡矢野町下次3-3

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。

この振込受付書は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。



取扱店

領票番号ZJS-KW0113e 2/3 2023.05

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和7年6月24日	
他会派との案分	(なし)・あり	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	92,600円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類添付欄

# 手数料受取書

7年6月24日

おなまえ

矢中町議会  
新誠会

様

手数料金額  
(消費税込)

百万

⑬  
¥ 770 円

いつもJAバンクをご利用いただき、ありがとうございます。  
上記金額を受け取りました。

(内訳)

手数料種類	件数	金額(消費税抜)
為替振込 (電信文書)	1 件	700 円
代金取立 (普通・至急)	件	円
残高証明書	件	円
現金精査手数料	件	円
両替手数料	件	円
消費税額(10%)		70 円

取扱店

岩手中央農協矢巾支所

登録番号 T 8400005002373



印紙  
17号1文書

組合員または  
5万円未満の  
場合は非課税

JAバンク

登録番号ZJS-CF0102 1/2 2023.05

## 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和7年6月25日

他会派との案分 (なし・あり) 24

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	93,370 円	
合計	93,370 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-2

領収書その他の書類添付欄

ご依頼日 7年6月25日

- 振込金受取書 (兼 振込手数料受取書)
- 預金払戻請求書による振込受付書 (兼 振込手数料受取書)
- 預金口座振替による振込受付書 (兼 振込手数料受取書)

15

お振込日	070626	お振込み		振込手数料(消費税込) 消費税率(10%)	980	領収書 後納
お振込先	三菱UFJ	銀行	新東京	支店		
預金種目	普通	口座番号	3318232	金額	92600	円
お振込人	名鉄観光サービス(株)(盛岡支店)様へ 盛岡市大通三丁目3-10 おでわ(019)654-1058	お振込先	日本共産党矢巾町議団 おでわ(019)611-2801	様から		

※振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
 ※やむを得ない事由による通信機器、回線等の障害により振込が遅延することがありますのでご了承ください。  
 ※ご指定の口座から預金を払戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。  
 ※この振込金受取書・振込受付書は振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。



《とうぎん》をご利用いただきまして  
 ありがとうございます。  
 今後ともご愛顧のほどよろしくお願い  
 申しあげます。

株式会社 東北銀行  
 登録番号 T7400001001891  
 流通センター支店  
 638-2211



銀行(638024) 2/2

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(日本共産党矢巾町議団の木村豊議員に代わって、山本好章議員が参加した。)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和7年6月25日	
他会派との案分	(なし)・あり	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	93,480円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

## 北海道栗山町議会視察報告

### 栗山町議会の概要

人口 10,531 人(令和7年4月1日現在)  
一般会計予算 11,390,000 円(令和7年度)  
議員定数 11 名 平均年齢 60.4 歳(令和7年4月1日現在)  
会派なし  
議会基本条例平成18年5月(全国初)  
政務活動費 月2万円

### 視察対応者

栗山町議会 議長 鶴川 和彦  
副議長 斉藤 よしたか  
議員 端 師孝  
事務局員 中野 真里

### 視察内容

- 議会基本条例について  
議会改革から栗山町議会基本条例の誕生と展開
  
- 「議員の学校」について  
議員のなり手対策事業

### 主な質疑

Q:NEO 議員の学校がこの8月から始まるということで今までの6時間から11時間、期間が1年間に増えたのはなぜか？

A:1年間の議会の流れや総合計画など中身を充実させた。

Q:学生も受講できるのか？

A:制限するものではないが、被選挙権を有する者のほうがより習熟度が違ってくるのではと考えます。

Q:近隣市町村からの参加の方もいるようだが？

A:チラシは町内配布だけだが、広く門戸を開けている。

Q:議員に誘われて受講した人もいるのか？

A: 端議員は学校の卒業生であり、誘われて入ったわけではない。学校の卒業生3人が前回の選挙で当選していて、3人とも誘われたわけではなかった。

栗山町のこの取り組みが珍しくて、メディアに取り上げられたのを見て受講した。

Q: 学校の講師となる方の準備期間はどのくらいか？

A: 1か月くらい。各議員から資料を集めてから講義しているし、他には傍聴してもらい終わったあとに懇談をする。

Q: 夜の部と昼の部とあるが同じことをやるのか？

A: 昼に働いている方もいるので同じことを昼夜とやっている。傍聴については、夜の部はオンデマンド中継を見てもらっている。参加者は夜昼半々くらい。

Q: オンデマンドはどこまで中継しているのか？

A: 本会議場でやるものはすべてしている。

Q: 議会報告会はどのくらい開催するのか？

A: 基本条例で年1回はやらねばならないことになっている。

Q: 報告会での工夫は？

A: 200人くらいの参加があるが、しゃかりきになって大変な思いをし集めている。だが、いつもやってよかったという思いに結果なる。行政報告会と議員報告会の差別化が必要！ 議員にとっての説明責任が重要である。

## 所見

- ・ 今回の視察の目的の一つに、議員のなり手不足解消のための取組みとして「議員の学校」を詳しく知りたいと考えていた。ちょうど8月から「NEO 議員の学校」として、1年間を通して開校することになっていた。また、内容も以前のものより充実させることになっていた。矢巾町議会でもぜひ開校に向けて歩みを進めたいと思いを強くした。何事もそうだが、失敗をおそれずに始めてみるべきだ。
- ・ 栗山町議会は全国で初の議会基本条例を制定しただけではなく、その条例を磨き続けるということで、今まで11度に及ぶ改正を行うなど継続的

に議会改革に取り組んでいて1年ごとに検討を行っているということだった。矢巾町議会でも1年ごとに検討して条例を磨き上げる必要性を強く感じた。

- ・議会報告会については、年間200人ほどの動員がある。会場数も多いが、やはり継続的に工夫を凝らす必要性がある。

- ・議員のなり手不足については、2度続けて無投票が続いたことで危機感を持ったようだ。これから矢巾町議会でも栗山町をはじめ先進事例を調査し、議会改革を進め議会の活性化を進めなければならない。

白老町議会 行政視察

令和7年7月16日(水)

北海道白老郡白老町

白老町議会

小西秀延議長 佐藤雄大議員 前田弘幹議員

## 1. 白老町概要

総面積 425.63 km<sup>2</sup>

人口 14,824人 世帯数 9,078世帯 (令和7年6月末現在)

## 2 白老町の議会改革

(1) 平成8年 白老町行政改革推進委員会を設置 民間委員10名でスタート

平成9年 委員会は69の改革項目を答申 その1項目に議会運営全般にわたる見直し

その内容は「議会が自らの権能によって自らの改革項目を示すべきである。」

(2) 第1次議会改革 平成10年～平成14年

改革項目 6項目18件

① 議員定数について (22名 → 20名)

② 議員の視察研修のあり方について

③ 議員の政策能力について ー政策形成過程での議会の関与ー

行政が政策立案する計画・構想等は、指針や方針が固まった段階で議会に示されるケースが多く、議会の意思が反映されにくい。町民代表として、政策に対してより良い町民意思を盛り込むことは重要である。

④ 町民に親しまれる議会づくりについて ー委員会の地域別開催(移動常任委員会)ー

・委員会を各地域で開催し、委員会の傍聴を促し、議会への親しみ、関心を持っていただく取り組みを行う。

・議員の出前トーク。町民のおおむね5人程度の集まりから要請があれば議員が出向いて懇談する。

⑤ 議会の情報公開について

・平成12年に情報公開条例施行

委員会の全文会議録化と公開

報道機関へ議会の審議日程と内容通知

インターネットによる本会議・委員会の会議録の公開

⑥ 議員の倫理について

(3) 第2次議会改革 平成14年～平成18年

改革項目 5項目17件

・第1次改革の更なる充実

① 議会機能の充実と議員の政策論議の活発化等について

代表・一般質問の1回目の答弁書配布

- ② 町民に開かれた議会づくり 本会議インターネット中継
- ・平成15年度から実施
  - ・議会のホームページ開設 平成14年4月から運用開始  
会議録の公開（本会議・委員会・議会情報の提供）
  - ・傍聴規則の見直し  
傍聴を制限している規定撤廃
- (4) 自治基本条例の制定（平成18年2月）
- (5) 議員定数の削減（平成19年1月） 20名→16名
- ・平成18年10月 議会報告会（町内7カ所）  
白老町の議会改革、議員定数はいかにあるべきか
- (6) 通年議会制の導入
- ・平成19年6月 現行制度「年4回」で、会期延長で試行
  - ・平成20年5月 定例会を年1回とする条例案を可決 6月議会から通年議会を導入
- (7) 議会公聴の充実強化
- ・常任委員会の複数所属
  - ・広報広聴委員会の新設  
議長を除く全員が所属（議会報告会の定例実施、議会懇談会の定例実施）
- (8) 第3次議会改革 平成20年～平成24年
- 改革項目 6項目16件
- 議会運営委員会は、平成20年定例会6月会議において、「町民に開かれた議会」、「町民に親しまれる議会」、「議員の政策能力向上」、「議員の倫理」、「会議の運営」を柱とした6項目・16件の第3次議会改革に取り組むことを委員会報告した。第3次の改革内容は、議会が自ら策定した自治基本条例（議会条項）の理念を最大限反映させ、議員定数削減に伴って議論した仕組みを盛り込んだものである。
- ・議員定数の削減 平成23年 16名→15名  
平成26年 15名→14名
- (9) 第4次議会改革 平成29年～平成31年
- 改革項目 3大項目7中項目12小項目
- ① 地方議会の役割
  - ② 開かれた議会
  - ③ 議会・議員力の向上
- (10) 第5次議会改革 令和元年～令和5年
- 改革項目 5分野 14項目
- ① 議事機能の強化
  - ② 監視機能の強化
  - ③ 政策機能の強化
  - ④ 広報広聴機能の強化（小委員会）
  - ⑤ 人口減少対策（政策研究会）

### 3 所感

白老町議会改革が平成 9 年から行われており、その間何度も見直しが見直しがなされ改革されていたことは開かれた議会・信頼される議会を目指していることがよく理解できた。

特に議会報告会や議員懇談会が複数回開催されていて、住民との意見交換が行われていることや要請があれば議員の出前トークなどで、町民の願いや要望を聞くことや議会で論議されていることの説明を積極手に行い議会活動に反映していることに興味を引かれた。

矢巾町でも議会録画の公開や議事録の公開は行っているし、傍聴者についても呼びかけはしているところである。議会に興味関心を持ってもらうために、議会報告会や議員懇談会・議員の出前トークなど方法や内容などを吟味のうえ導入していく必要性を強く感じた。

分類番号			
保存期限	1・3・5・10・永		

様式第8号（第6条関係）

議長	事務局長	事務局員
		

令和8年2月25日

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

会派名 新誠会  
 代表者名 昆 秀一  
 報告者氏名 赤丸 秀雄



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和8年1月27日（火）～1月29日（木）
参加者名 （3人）	昆 秀一、赤丸 秀雄、山本 好章 （合同参加者 村松 信一）
目的	議員の知見を高め、必要により町政に提案・取組みの進言を行う。 ① 粕屋町 議会改革の取り組み 議会サポーター制度、政務活動費の活用など ② 糸島市 JA糸島産直市場 伊都菜彩 年間120万人の来店者数、豊富な品揃えなど
行先	福岡県 粕屋町 糸島市（伊都菜彩）
対応者 又は 主催者	赤丸 秀雄
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	209,880円 （内訳は別紙のとおり）

調査研究等経費内訳

(会派名＝新誠会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	航空機 (往復)	花巻空港～福岡空港～花巻空港	44,420 円 × 3 人	133,260 円	整番 1
	地下鉄	空港駅～博多駅	260 円 × 3 人	780 円	整番 2
	J R (往復)	博多駅～波多江駅～博多駅	1,280 円 × 3 人	3,840 円	整番 3
	J R (往復)	博多駅～長者原駅～博多駅	540 円 × 3 人	1,620 円	整番 4
	地下鉄	博多駅～空港駅	260 円 × 3 人	780 円	整番 5
			円 × 台	円	
				円	
				円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
	1 月 27 日と 28 日の 2 泊	TKP サン・ライフホテル	20,700 円 × 3 人	62,100 円	整番 6
			円 × 人	円	
			円 × 人	円	
伊都菜彩謝礼		2,500 円 × 3 人 = 7,500 円			整番 7
		円 × 人 = 円			

合計	209,880 円
----	-----------



備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。

航空運賃 花巻空港⇒福岡空港⇒花巻空港 (往復航空券代)

		<h2>領収書</h2> <h3>RECEIPT</h3>		F-257313
登録番号 T6080001011660				
領収額 THE SUM OF		7177680		(税込) (TAX INCLUDED)
但し、 IN PAYMENT OF		<input checked="" type="checkbox"/> 運賃・税金・料金・手数料 FARE・TAX・FEE/CHARGE		<input type="checkbox"/> 超過手荷物料金 EXCESS BAGGAGE CHARGE
		<input type="checkbox"/> ペット料金 PET CHARGE		<input type="checkbox"/> その他 ( ) OTHERS
		として上記の金額正に領収いたしました。		
明細金額 DETAILS		<input type="checkbox"/> 現金 CASH		発行所月日印 PLACE AND DATE OF ISSUE   取扱者名 AGENT
		<input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード CREDIT CARD		
		<input type="checkbox"/> その他 ( ) OTHERS		
予約番号 RESERVATION No.		発券日・手数料発生日 TICKET / FEE ISSUE DATE		消費税率
備考 REMARKS		2025年12月27日		10 %
2023/07		2025年12月27日		株式会社フジドリームエアラインズ FUJI DREAM AIRLINES Co.,Ltd. お客様控
備考 4名分 往復航空券代 新誠会 矢巾未来の会 山本好章 村松信一				

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和8年1月27日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	新誠会	133,260円	3名分
会派名	矢巾未来の会	44,420円	1名分
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		177,680円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付



(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 3

領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。

J R 運賃 博多駅⇒波多江駅⇒博多駅 (往復運賃代)

### 領収書

### 領収書

### 領収書 No.030968

登録番号: T6290001012621

矢巾未来の会 新誠会 様

矢巾未来の会 新誠会 様

九州旅客鉄道株式会社 様

ご利用日付 2026年01月28日

ご利用日付 2026年01月28日

ご利用金額 ¥640- (現金利用)

時刻 08時31分

時刻 08時31分

上記の金額を領収しました。税10%

券番号: 6333

券番号: 3427

購入商品 JR乗車券類

取引内容: 乗車券購入 金1280円

取引内容: 乗車券購入 金1280円

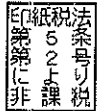
年月日 2026年 1月28日

九州旅客鉄道株式会社

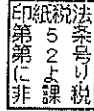
波多江駅 POSO01 発行

博多⇒波多江

博多⇒波多江



新誠会 代表者 長谷川 裕一



新誠会 代表者 山本好孝 村松信一

伝票番号: 67623

伝票番号: 41348

購入商品 JR乗車券類

年月日 2026年 1月28日

九州旅客鉄道株式会社

波多江駅 POSO01 発行

ご利用ありがとうございます。

ご利用ありがとうございます。

地) 博多駅 券CO1発行  
福岡市地下鉄

地) 博多駅 券CO2発行  
福岡市地下鉄

購入商品 JR乗車券類

年月日 2026年 1月28日

九州旅客鉄道株式会社

波多江駅 POSO01 発行

購入商品 JR乗車券類

年月日 2026年 1月28日

九州旅客鉄道株式会社

波多江駅 POSO01 発行

### 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和8年1月28日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 新誠会	3, 840 円	3 名分
会派名 矢巾未来の会	1, 280 円	1 名分
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	5, 120 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 4

領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。

J R 運賃 博多駅⇒長者原駅⇒博多駅 (往復運賃代)

領収書	領収書	領収書
<p>新誠会様</p> <p>ご利用日付 2026年-1月29日</p> <p>時刻 08時47分</p> <p>券番号: 8403</p> <p>取引内容: 乗車券類 金540円</p> <p>博多~長者原 税率: 10%</p> <p>事業者コード: T6290001012621</p> <p>伝票番号: 63705</p> <p>●ご利用ありがとうございます。</p> <p>博多駅 券181発行</p> <p>九州旅客鉄道株式会社</p> <p>新丸香雄 昆香一</p>	<p>新誠会様</p> <p>ご利用日付 2026年-1月29日</p> <p>時刻 11時43分</p> <p>券番号: 9056</p> <p>取引内容: 乗車券類 金540円</p> <p>長者原~博多 税率: 10%</p> <p>事業者コード: T6290001012621</p> <p>伝票番号: 69627</p> <p>●ご利用ありがとうございます。</p> <p>長者原駅 券182発行</p> <p>九州旅客鉄道株式会社</p> <p>山本好孝 村松信一</p>	<p>新誠会様</p> <p>ご利用日付 2026年-1月29日</p> <p>時刻 11時44分</p> <p>券番号: 9058</p> <p>取引内容: 乗車券類 金540円</p> <p>長者原~博多 税率: 10%</p> <p>事業者コード: T6290001012621</p> <p>伝票番号: 69628</p> <p>●ご利用ありがとうございます。</p> <p>長者原駅 券182発行</p> <p>九州旅客鉄道株式会社</p> <p>新丸香雄 昆香一</p>

伝票番号: 97760

●ご利用ありがとうございます。

博多駅 券182発行

九州旅客鉄道株式会社

山本好孝 村松信一

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和8年1月29日	
他会派との按分 (なし・あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 新誠会	1, 620 円	3 名分
会派名 矢巾未来の会	540 円	1 名分
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	2, 160 円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付



(任意様式)

項目区分	宿泊費
整理番号	整番 6
領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。	
宿泊費 (2泊分) TKPサンライフホテル	

### ご請求明細書

Amount Description

株式会社ティーケーピー

登録番号 T7010001105955

TKPサンライフホテル

TEL 092-473-7112

FAX 092-471-5075

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date	
2853	Mr. 矢巾町議会 様 Ms. 新誠会 矢巾町の会 山本 昭幸 様	4	26.01.27 - 26.01.29(2泊)	
日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
01.27	室料	40,600		
01.27	宿泊税	800		
01.28	室料	40,600		
01.28	宿泊税	800		
小計 Sub Total		82,800	0	
(内消費税 Con.Tax ¥7,381) (標準税率対象 ¥81,200)標準税率消費税額 ¥7,381 (軽減税率対象 ¥0)軽減税率消費税額 ¥0			ご請求額 Balance Due	82,800
			ご返金額 Refund	

TKPサンライフホテル

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-12-3

TEL 092-473-7112 FAX 092-471-5075

<input type="checkbox"/>	レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
<input type="checkbox"/>	鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。
支払年月日 令和8年1月27日	
他会派との按分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 新誠会	62,100 円 3名分
会派名 矢巾未来の会	20,700 円 1名分
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
合計	82,800 円 領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

(任意市場様式)

項目区分	資料・謝礼費
整理番号	整番7
領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。	
資料・謝礼費 JA系島産直市場 伊都菜彩	

# 受領証

令和8年1月28日

矢巾町議会

新誠会 様

やはば未来の会 様

金 10,000円

議会会派研修説明の謝礼として上記金額を受領しましたことを証します。

JA 系島産直市場 伊都菜彩

受領者 牧園 八世 人

受領確認 新誠会代表

矢巾町議会		令和8年1月28日	
他会派との按分 (なし <u>あり</u> )			
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)			
会派名 新誠会	7,500円	3名分	
会派名 矢巾未来の会	2,500円	1名分	
会派名 _____	円		
会派名 _____	円		
会派名 _____	円		
合計	10,000円	領収書の金額と一致	

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

## 【別紙】視察研修内容

### 1. 視察先

- ① 福岡県糸島市 JA糸島産直市場（伊都菜彩）
- ② 福岡県粕屋町 議会局
- ③ 福岡県福岡市 市民防災センター

### 2. 研修事項

- ① 地元及び近隣のお客様に愛される産直市場、来店者数日本一を視察
- ② 議会改革、特に地方議会の在り方について意見交換
- ③ 防災センターにおける4つの体験実施  
(風水害の疑似体験、地震体験、煙の部屋の迷路脱出、消火器訓練など)

### 3. 研修概要

【糸島市】 1月28日(水) 9時30分から11時

- ① 対応者 JA糸島営農部 直販課 課長 牧園八也人 産直市場 伊都菜彩担当
- ② 伊都菜彩の概要

開業時期	平成19年4月開店 売上額44億円超え(令和6年度実績)
来客数	年間130万人前後(10年間平均) 月10万人以上
敷地面積	19,653㎡(約6,000坪) 駐車スペース420台
営業時間	9時~18時 年中無休(正月3日間のみ休業) 平成19年開業
登録者数	お客様ポイント登録者数41,000人 出荷者会員数1,520人(登録年会費1,000円)
その他	販売手数料:農産水産物15% 加工品・民工芸品20% 糸島うどんなどの食堂コーナーを運営(憩いの場を設定) キッチンカーを毎日誘致(会員登録で自由に販売できるシステム) イベント用大型テントを設置(いつでも利用可能状態)

#### ③ [主な質疑]

- Q1 お客様PRにホームページやSNSの運用はどのようにしているか。  
また、特売日のお知らせをどのように行っているか。
- A1 入荷状況は毎日更新しお知らせしている。特売日は設定しないが、出荷者が工夫してお安く設定する仕組みである。お買い物ポイント増加日は設定している。
- Q2 販売商品の取り扱い品目が多く、来店者数もすごく多いが来店者確保に重点を置かれていることは何か。
- A2 商品の新鮮さが売りであるため、18時閉店と同時に残り商品を出荷者へ返品するシステムを導入(徹底)している。残り物商品の格安販売は一切行わない。
- Q3 お客様に充実した買い物をして頂くために、店内での重点取り組みは何か。
- A3 新鮮な商品の提供を安価で行うことと認識している。そのことは出荷者が一番心

得ていると思うよ。[と力強く話されました]

④ その他確認したこと

- ・伊都菜彩の運営は、120人程のスタッフが年中無休で対応しているということ。スタッフは地元の方が多く、年齢を問わず出荷者の家族も就業しているようです。
- ・閉店間際時間の格安販売を実施しないことを徹底しており、お客様にも浸透しているとのこと。19時から20時30分の間で残り物を引取り完了させるルール。
- ・来店者は平日1日3,000人前後であるが、午前中に6割超が来店するとのこと。土休日には4~5,000人が来店するとのこと。
- ・糸島市には漁港もあり、海の物や果物・花卉を含めた農作物、畜産業も盛んである10万人の市である。6次産業の商品開発にも力を入れていた。東隣は165万人の福岡市であり、市場環境に恵まれた場所であった。

⑤ 所見・所感など

産直市場伊都菜彩のモットーである商品の新鮮さを前面に出した販売は、その日に必ず売り切ることを前提とした商売であるため、自ずと価格を低めに抑えられる販売戦略である。そうしたことがお客様に受け入れられていると強く感じた産直市場であった。

また、お客様を呼び込む一つの手段として寛ぐ場の設定（コーナー）が重要な要素であると目にして強く印象に残った事象である。

本町でもスーパーが沢山営業しているが、夕方の忙しいなかで買い物する方をターゲットとしているため、そのような場が少ないと感じている。

【粕屋町】 1月28日（木）9時30分～11時30分

① 対応者 粕屋町議会局

副議長 安藤 和寿 議会運営委員長 杉野 公彦  
議会局長 臼井 賢太郎 議会局主査 隈元 優二

② 粕屋町及び議会活動の概要

粕屋町 平成3年に人口3万人を超え、現在も増え続けて現在4.8万人である。

福岡市の東隣の町で矢巾町の1/5の面積で町内にJR駅が6つある。

町議会 議員定数は16人、常任委員会構成は2常任委員会と議会広報常任委員会にそれぞれ4名を選出した体制で運営している。

③ 主な質疑内容

Q1 議会改革で最も重視していることは何でありますか。

A1 「町民に開かれた議会」と「町民に信頼される議会」を実現するために、情報公開の徹底と住民との対話強化である。

Q2 政務活動費を導入した経緯と導入後に活動で変わったメリットは何ですか。

A 2 当町議会は郡内7町の中で一番議員報酬が低いですが、報酬改定よりも議員活動に必要な経費を確保することが良いと結論付けて月額2万円としている。

メリットとして研修会参加数が増えていること、個人で議会報告レポートを出す方が増えたことで、議員活動の見える化につながっていると思っている。

Q 3 議会サポーター制度の導入とサポーターの意見・提言をどのように議会改革に反映されているでしょうか。また、導入のキッカケは何であったのか。

A 3 導入のキッカケは議運委と総務建設常任委が合同で北海道の栗山町と芽室町に視察研修に行き、学んだことでした。現在サポーターは4名おり、議員研修会の講師も依頼しているとのことでした。反映はこれからとのこと。

#### ④ その他確認できたこと

- ・報酬改定は30年以上行っていないため、郡内で一番低い形となっている。若い議員も多くいるが副業（仕事）している方も多く、報酬よりも議会活動の活性化に優先している取り組み姿勢を感じた。

- ・議員報酬など 議員：272,000円 委員長：278,000円 議長：349,000円  
費用弁償：2,500円/回 政務活動費：20,000円/月・人  
費用弁償は個人支給で多い方は年間60回以上となる。

- ・月1回13名（任意）で勉強会を開き、町政課題などについて意見交換の場を設定している。

また、一般質問前に常任委員会などでテーマの検討会（擦り合わせ）を行い、同じテーマであれば複数人で分担して当局側に深掘りした提案や改善を行っているとのこと。

- ・小中学生を対象とした模擬議会を開催し、多くの町民の意見を聴く姿勢を強く感じた。

また、町民5人以上の要請があれば出前で議員との意見交換会を実施している。

- ・議会基本条例で反問権を認め、意思疎通が図れ一般質問の短縮に努めている。質問時間は答弁を含め1時間とし、通告書は10日前提出で答弁書は出ない。当局側の答弁は簡潔で短いとのこと。

#### ⑤ 所見・所感など

議会モニター、サポート制度など議会活性化に積極的に取り組んでいる姿勢を強く感じた。また、町民の多くの声を聴きために工夫した活動を行おうとしていることは、どこの議会も同じと思えた。

当町でも議会のあり方調査特別委員会で取り組んでいる議会フォーラム、イベント会場における町民アンケート、議員の学校開催、そして佐藤教授による研修など、この1年で活動した内容は素晴らしく充実した行動であったと強く感えている。

また、議員間で共有することの重要性も非常に大事であることを再認識できた。

【福岡市民防災センター】 1月28日(水) 13時30分～15時20分

① 4コーナーの体験学習

- ・風水害のVRによる疑似体験 [VRゴーグル装着にて体験]
- ・地震装置による震度体験 [震度7及び関東大震災地震の体験]
- ・煙の部屋の迷路脱出体験 [ひとりずつの入室⇒モニタカメラで状況確認]
- ・消火器(中身は水)による実演訓練 [正面の画像に映し出される]

② 大災害時のパネルなども展示

- ・東日本大震災のパネル展示を閲覧
- ・阪神淡路大震災の災害救助用ヘリが展示(展示物に試乗)

③ 所見、所感など

災害時には日頃の心構えや訓練が大事であり、経験しておくことが非常時に冷静に行動できることを再確認できた。

今回は大都市施設での体験であったが、町の防災訓練でも機会があれば多くの町民に体験できる場を提供出来る仕組みを望みたい。

【研修の反省など】

今回の視察研修は、当初申込完了(承諾)した市から3週前に急遽キャンセルされる状況であり、手配していたチケットなど苦慮した経緯があった。

また、花巻空港から直行便で九州(福岡)まで飛べるが、初日は移動日で終わる便のみであり、次回以降は考える必要を感じた。(航空運賃は安いが・・・)

福岡市民防災センター研修は、視察工程にないものであったが大変良い選択であったと思う。

以上

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類添付欄

NO. 614

# 領収書

矢巾町議会 新誠会 様

金額 ¥71,618

令和7年7月17日 上記の金額正に領収いたしました

但 印刷・折込代として

株式会社 北東北読売IS

登録番号 T2400001000246

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277

内 訳	現金
10%対象(税抜)	65,108
10%消費税	6,510



扱 者



2023.9. H

## 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日

令和7年 7月17日

他会派との案分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	71,618 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

# 御請求書

〒028-3614

(002753 )

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。  
 下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。  
 ・折込料金はなるべくお振込でお願いします。  
 ・ご入金がお振込と入れ違いの際は、ご容赦下さい。

株式会社 **北東北読売IS** 株式会社  
 登録番号 T2400001000246

問合せ先/岩手県盛岡市津志田西町1-23-8  
 TEL : 019-635-5866 FAX : 019-635-5857

矢巾町議会 新誠会 御中

TEL 090-9741-7495

■取引銀行 北日本銀行 本店営業部 (普) 1616322  
 岩手銀行 本店営業部 (普) 2266861  
 みずほ銀行 盛岡支店 (普) 1348445  
 カ) キタトウホクヨミウリアイエス

※振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
03月迄	0	(繰越額)			0
2025/04					0
2025/05					0
2025/06					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2025/07	65,108	6,510		0	71,618

2025年07月度マツ日締

作成年月日 2025.07.16

当月御請求額  
71,618

NO	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	07/20-0009	新誠会	B 4			
2		新誠会会派報				
3		盛岡周辺 1		460	3.7000	1702
4				3200	4.0000	12800
5		盛岡周辺 3		2800	4.0000	11200
6	07/20-6001	新誠会簡易印刷代	B 4			
7		コート90kg 両面カラー 印刷代				
8				6460	6.1000	39406
9						
10		( 10%対象 65,108円 消費税				6510
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計 12920 71618  
 総合計 12920 71618

# 新誠会

## まちづくりは人づくりから

### 町職員の育成は

質問 まちづくりを進めていく上での行政の担い手である町職員の存在とその力の発揮がますます重要となってきた。

まちづくりは人づくりという観点から地域課題を自ら発見し能動的に動いて、住民とともに協働してその課題を解決に向かうことができる職員が増えることが、この先も持続可能な町をつくる鍵となるはずだ。

そのような職員を育てていくために町としてはどう考えているのか。答弁 本町においては、矢巾町職員憲章の「町民協働」「法令順守」「誠心誠意」「一致協力」「創意工夫」を行動指針に掲げ、町職員の人材育成に取り組んでいる。

### 誰一人取り残さないとは

質問 町民の中には支援が必要な人がいても、「どう関わっていいのかわからない」「自分だけの暮らしに精一杯で、地域に関わる余裕がない」という声をよく聞く。これは共生の土台となる関

係性の理解が十分に育まれているのではないかと。このような状況の中で町として「誰一人取り残さないまちづくり」に本気で取り組むことが求められると思うが、どう考えているのか。

答弁 共生社会の実現には町民一人ひとりの理解と、家庭や地域コミュニティ、地域における各種組織、団体等の社会資源の理解と協力が不可欠である。

地域コミュニティでの町民同士の顔の見える関係づくりや、地域で活動している各団体の相互理解の場づくり、高齢者の孤立化を未然に防ぐため支援が必要な高齢者の把握や保健師による訪問に取り組んでいる。

また地域のつながりをもち続ける活動を支援し、誰もが安心して暮らし続けることができる共生社会の実現に努めている。



昆 秀一

## 6月議会 新誠会から2議員が一般質問

### 農商工協議会の活性化を

質問 まちづくりに、産業の活性化が欠かせない。農商工共創協議会活動を積極的に進める必要があるがその考えは。

答弁 協議会委員の方々と議論を重ね、いま町内産業の活性化や環境づくりに何が必要かを含め、早急に検討する。

### 継続する農業経営を

質問 将来も農業を継続発展させるために、早急に取り組む施策に農地集約化が大事である。効率的かつ持続可能な農業経営のために、第一義と捉えるがその対応は。

答弁 農地利用の「目標地図」作成は93%把握が終わり、次に集約化に取り組む必要がある。10年後の効率的農業体制構築に向け、早急に取り組みたい。

### 事故から10年、取組みは

質問 本町中学校の自殺事故から10年経ち、事故防止策の形骸化が心配されるが取り組み状況は。

答弁 「いじめ防止条例」制定以来、町内小中学校では毎年7月に児童生徒と保護者に周知の取組みを継続している。

### 不登校生の対応・配慮を

質問 町内に不登校により通常授業に出られない子どもが数十名いると聞く。「こころの窓」など居場所づくりの対応並びに充実の考えは。

答弁 各学校では居場所の確保に努めている。「こころの窓」の運営も臨機応変に対応できるように、学校に保護者と児童生徒を交えて相談をして頂きたい。

### WiFiの運営は

質問 5月に運営停止した「やはばWiFi」は廃止の方向であるのか。また、公民館に配備したパソコンの活用はどう考えるか。

答弁 継続運営する事業者情報を模索しているが、運営再開は厳しい状況である。パソコンの活用については、コミュニティの意見を踏まえ対応したい。



赤丸 秀雄

# 議会活動の見える化を

## 特別委員会の設置

昨年9月に矢巾町議会では、町民の信頼と負託に応える議会を目指して、あらゆる世代が議員として活動できる環境を整え、さらなる議会の活性化に向け調査検討するという目的を掲げて、議会のあり方調査検討特別委員会を設置した。

委員は議長を除く17名であり、議会の見える化に関する分科会、議員定数・議員報酬・政務活動費に関する分科会、会議等に関する分科会、諸課題等に関する分科会の4分科会に分かれて調査・研究することにした。

## 会派報の発行

特別委員会を設置した背景には、町議会の活性化をしていく必要性が求められていることも一つである。

町議会の議員の役割は、町民の幸福の向上にある。そのために各議員は誠心誠意その職務に努めていると思っている。

だが、町民の多くは議員が何をやっているかが見えないと言う。



そういう声に応えるために、私たち新誠会は会派報を発行し、多くの人の議員の活動を知ってもらうようにしている。それでもまだまだ議会に興味を持ってくれる方は増えてこない現状がある。

## 議員のなり手不足解消

現在は少子高齢化が加速しており、地域コミュニティの崩壊も叫ばれている。

そこで、町の代表として町民のさまざまな意見を聴き、町政に活かせるようにしていくのが、町議会議員の役目である。その大事な役目を持つ議員のなり手が今減少している実態がある。

今そのなり手不足解消のために、若い方に議員になってもらうための方策として、報酬の改定などを模索している。

他にも、みなさんの意見をお聞かせ願いたい。

# 会派で議会改革と農業政策を勉強中

## 農業課題について理解を深める

現在、議会では農業政策に精通している議員が殆どいないため、令和の米騒動と言われる状況がなぜ起きたか、根本が理解できませんでした。

そこで町の基幹産業は農業であることと担い手が深刻化している状況を踏まえ、会派で勉強会を立ち上げOB議員や農家組合等の力添えを得ながら、国や県への要望施策と町で実施展開すべき施策項目を区別して取り組むこととし、会派で一般質問等で町に提案していきます。

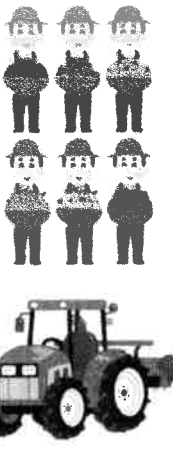
## 町民目線での疑問点

米の生産者売り渡し価格が安いのに市場価格が高い。通常、生産される商品はコストを50〜55%上乗せされて販売額が決定されている。

地元生産された米でも他県で販売する米価と変わらない価格であり、コスト面のメリットが価格反映されていない。

田植え、収穫時期に利用する農機具は繁忙期の10日程度の利用であるが個々の生産者ごとに保有している。

1台当たり1000万円前後で作業毎機種を購入している。



## 近い将来を見据えた改善

人・農地プランの水田耕作者把握「目標地図」は93%が完了し、今後は10年先を見据えた効率的耕作の「地域計画」策定に早急に取り組む時期である。

また、将来を見据えたハイテクを活用できるスマート農業への適用地整備も併行して行う必要がある。

現在、1世帯の水田耕作地は20畝が理想と言われることから耕作地整備、営農組合等組織の在り方も検討する時期である。

食糧確保と災害防止の観点から、国など行政は農業政策に重点を置き、農業者支援の制度改革に取り組むべきと強く感じる。農地を守ることは国土を守り、強いては国を守ることに繋がると考えます。

## 皆さまの「意見を

お願いします

農業の勉強を始めたばかりの我々3人ですが、こんなことも考えろとか矢巾の農業はこうあるべきだ等、アドバイスを頂きたいと思います。

連絡を頂ければ、いつでもどこへでも伺いますので宜しくお願い申し上げます。



(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 2

領収書その他の書類添付欄

NO. 639

# 領収書

矢巾町議会 新誠会 様

金額 ¥73,750

令和7年10月16日 上記の金額正に領収いたしました

但 印刷・折込代として

内 訳	現金
10%対象(税抜)	67,046
10%消費税	6,704



株式会社 北東北読売IS

登録番号 T2400001000246

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西三丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277



扱 者



2023.9.11

## 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日

令和7年10月16日

他会派との案分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	73,750 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

# 御請求書

〒028-3614

(002753 )

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。  
 下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。  
 ・折込料金はなるべくお振込でお願いいたします。  
 ・ご入金がお振込と入れ違いの際は、ご容赦下さい。

株式会社 **北東北読売IS** 株式会社  
 登録番号 T2400001000246

問合せ先/岩手県盛岡市津志 23-8  
 TEL : 019-635-5866 FAX : 019-635-5857

矢巾町議会 新誠会 御中

TEL 090-9741-7495

■取引銀行 北日本銀行 本店営業部 (普) 1616322  
 岩手銀行 本店営業部 (普) 2266861  
 みずほ銀行 盛岡支店 (普) 1348445  
 カ) キタトウホクヨミウリアイス

※振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
06月迄	0	(繰越額)			0
2025/07	65,108	6,510	07/17	71,618	0
2025/08					0
2025/09					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2025/10	67,046	6,704		0	73,750

2025年10月度マツ日締

作成年月日 2025.10.15

当月御請求額  
73,750

NO	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	10/19-0012	新誠会	B 4			
2		新誠会会派報				
3		盛岡周辺 1		460	3.7000	1702
4				3200	4.0000	12800
5		盛岡周辺 3		2800	4.0000	11200
6	10/19-6001	新誠会簡易印刷代	B 4			
7		コート90kg 両面カラー 印刷代				
8				6460	6.4000	41344
9						
10		( 10%対象 67,046円 消費税				6704)
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計 12920 73750  
 総合計 12920 73750

# 新誠会

矢巾町議会  
新誠会 会派報 第9号  
●令和7年10月19日発行  
●発行責任者 昆 秀一  
●矢巾町高田12-40-6

## 二元代表制と説明責任の強化を

質問 二元代表制は町民が首長と議会を直接選ぶ制度だが、執行部主導で議会が追認機関のように見える。

町民への情報は広報紙やHP中心で一部に届かず、双方向性に欠けている。LINEやWebフォームの常設化など、多様な広聴体制を整備すべきではないか。

答弁 広報紙・HPに加えSNSを活用するなど町民の声を受け付けている。アンケートでは一定の評価があるが改善余地もある。

命を守る施策を根幹に

質問 岩手県の自殺率は全国最悪であり、自殺防止など命を守る施策を町政の根幹に据えるべきだ。ゲートキーパー養成や相談体制の効果と今後の対策は。

また、学校での命の教育の現状と課題、強化策はどうか。さらに高齢者や障がい者の孤立死や無理心中への対応として、地域のセーフティネットは機能しているのか、改善策を問う。

答弁 自殺対策計画の下でゲートキーパー養成や相談体制を整備している。

学校では道徳や命の授業、SOS教室を通じ自己肯定感を育む。高齢者や障がい者支援は包括支援センターや民生委員と連携し見守り等を実施しているが、地域のまなざしを育みセーフティネットをさらに強化する。

### 行財政運営とお金の教育

質問 町民に「入るを量りて出ざるを制す」の原則を伝え、理解を深めるべきではないか。さらに子ども期からのお金の教育が財政理解に繋がると考えるが、小中学校での現状と今後の方針は。

答弁 今後、歳入面の情報発信を強化する。小学校では買い物や金銭の大切さ、中学校では契約や投資、景気変動などを学ぶ。金融教育は主体的判断力を育てる教育であり、継続して取り組む。



昆 秀一

## 9月会議 新誠会から全3議員が一般質問

### 学校教育の支援制度の現状は

質問 就学援助制度の対象児童生徒数は。

答弁 令和7年は234名で、世帯数は153世帯である。

質問 認定基準に対して物価高騰の影響は考慮されているか。

答弁 本町独自に物価高騰の影響等を加味した対応は実施していないが、支給額は増加している。

質問 学校の予算配分は増額されているが、保護者負担軽減の観点から、学校予算で購入できるものはないのか。

答弁 補助教材等に係る保護者負担軽減について、国から自治体に指示があり、次年度の予算要求に向け検討を行う。

質問 校務支援システムの導入による課題と対策をどう考えているか。

答弁 来年度からの本格運用に向け、全教職員にシステム操作方法等の習得を図ることが課題。対策として計画的に研修を実施し、教職員からの問い合わせに先行自治体の事例を参考に速やかに対応する体制を整える。

### 太陽光発電設備の活用

質問 町の施設に太陽光発電が設置されているが、日常はどのように活用されているか。

答弁 町の施設において太陽光発電を設置している17施設のうち、15施設は蓄電池が設置されており容量以上の発電がある場合は自家消費に、2施設は自家消費として、脱炭素への貢献は理想的な条件で試算した場合、年間約90トンのCO<sub>2</sub>の削減に貢献していると推計している。

質問 児童生徒に対する環境教育の実践は。

答弁 小学校では理科や社会科で、中学校では理科と社会科、それに技術家庭科の教科で学習している。

その際、太陽光発電設備がある学校では、授業に関連して教員が設置された設備を紹介する形で児童生徒が理解や関心を深めることに役立てられている。



山本好章

# ふるさと納税の取り組み強化を

**質問** 全国的にふるさと納税が件数、額とも伸びているが、本町はここ数年減少傾向にある。

**町民** 一丸での知恵と工夫で取り組み強化を図る必要性を強く感じるが。

**答弁** 町内関係団体等を通じて返礼品の掘り起こしを進めているが、成果に結びつくまで至っていない状況である。

**質問** 提案であるが音楽のまちを前面に出し、県内はもとより全国に誇れる地元小中高生の合唱・吹奏楽演奏会を開催して、入場チケット券を返礼品にすることを薦める。

**生徒** への活動支援や全国とりわけ近隣市町の音楽ファンには魅力的な企画と思われるが。

**答弁** 秋には音楽祭を開催しているおり、関係者と協議し前向きな検討に努める。

**質問** 町内で採れる野菜・山菜・米など詰め合わせた返礼品を季節に合わせて混載配送すればお客様に喜ばれると思う。

**野菜** や山菜は型より新鮮をアピールする取り組みであるが。

**答弁** 少額寄付に対する返礼品を再検討して、何ができるか考えたい。

## 防災意識向上の醸成を

**質問** 今年の町防災の日セミナーは好評であり、日頃使っている日用品が防災グッズとして役立つ例を取り上げ、防災意識醸成に大変有意義であった。

**参加** した防災士や自主防災会の方々からは是非防災意識向上のために動画と合わせ町民に周知を行って頂きたいと要望されたが、町の考えは。

**答弁** 講話が防災意識向上に役立つものと認識しており、講師の了承を得て、町民の方々に周知したい。なお、今回動画は撮影していなかった。

## 上・下水道の安定供給を

**質問** 全国的に上・下水道設備の漏水による事故が話題となっており、当町の設備状況は。

**答弁** 事業経営戦略で計画的に設備更新を行い、安定供給に努めている。また令和8年度から10年間の経営戦略の改定作業を勧めている。



赤丸秀雄

# 北海道2町議会の議会改革を視察

## 「議員の学校」を視察

今回の視察の目的の一つに、議員のなり手不足解消のための取り組みとして「議員の学校」を詳しく知りたいと考えていた。栗山町議会では、今年8月から「NEO 議員の学校」として1年間を通して開校することになっていった。

また、内容も以前のものより充実させることになっていた。矢巾町議会でもぜひ開校に向けて歩みを進めたいという思いを強くした。何事もそうであるが、失敗をおそれずに始めてみるべきだと思う。

栗山町議会は、全国で初の議会基本条例を制定しただけではなく、その条例を磨き続けるといふことで、今まで11度に及ぶ改正を行うなど継続的に議会改革に取り組んでいて、1年ごとに検討を行っているということであった。

矢巾町議会でも1年ごとに検証して条例を磨き上げる必要性を強く感じた。

栗山町議会は、議会報告会に年間200人ほどの動員があり、開催数も多いが、やはり継続的に工夫を凝らす必要性があると思った。

議員のなり手不足については、2度続けて無投票が続いたことで危機感を持ったようであり、これから矢巾町議会でも栗山町をはじめ先進事例を調査し、議会改革を進めなければならぬ。

## 白老町の議会改革を視察

白老町議会改革は平成9年から行われており、その間何度も見直しが行なわれ改革されていたことは開かれた議会・信頼される議会を目指していることがよく理解できた。

特に議会報告会や議員懇談会が複数回開催されていて、住民との意見交換が行われていることや要請があれば議員の出前トークなどで、町民の願いや要望を聞くこと、議会で論議されていることの説明を積極的に行い議会活動に反映していることに興味を引かれた。

矢巾町議会でも議会録画の公開や議事録の公開は行っているが、傍聴者についても呼びかけはしているところであるが、今後も議会に興味や関心を持って頂くために、議会報告会・議員懇談会・議員の出前トークなど方法や内容を吟味のうえ導入していく必要性を強く感じた。

## 「議員の学校」を開催予定

矢巾町議会では、議員のなり手不足を解消するために「議員の学校」を開催する予定です。全6回で議会はどんなことをしているのかなど、疑問を解決して議会への関心を深めます。参加される方を心よりお待ちしております。

詳細は「やはば議会だより」にて、お知らせする予定となっています。

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 3

領収書その他の書類添付欄

NO. 670

# 領収書

矢巾町議会 新誠会 様

金額 ¥73,750

令和8年1月15日 上記の金額正に領収いたしました  
但 折込・印刷代として

内 訳	現金
10%対象(税抜)	67,046
10%消費税	6,704



株式会社 北東北読売IS

登録番号 T2400001000246

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田 第三丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277

扱 者



2023.9. H

## 確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。  
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日

令和8年 1月15日

他会派との案分 ((なし)・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	73,750 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

# 御請求書

〒028-3614

(002753 )

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。  
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。  
●折込料金はなるべくお振込でお願いします。  
●ご入金がお振込と入れ違いの際は、ご迷惑をおかけいたします。

株式会社 北東北読売IS

登録番号 T2400001000246

問合せ先/岩手県盛岡市津志 23-8

TEL : 019-635-5866 FAX : 019-635-5857

矢巾町議会 新誠会 御中

TEL 090-9741-7495

■取引銀行 北日本銀行 本店営業部 (普) 1616322  
岩手銀行 本店営業部 (普) 2266861  
みずほ銀行 盛岡支店 (普) 1348445  
カ) キタトウホクヨミウリアイエス

※振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
09月迄	0	(繰越額)			0
2025/10	67,046	6,704	10/16	73,750	0
2025/11					0
2025/12					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2026/01	67,046	6,704		0	73,750

2026年01月度マツ日締

作成年月日 2026.01.14

当月御請求額 73,750

NO	廻NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	01/18-0014	新誠会	B 4			
2		新誠会会派報				
3		盛岡周辺 1		460	3.7000	1702
4				3200	4.0000	12800
5		盛岡周辺 3		2800	4.0000	11200
6	01/18-6001	新誠会簡易印刷代	B 4			
7		コート90kg 両面カラー 印刷代				
8				6460	6.4000	41344
9						
10		( 10%対象 67,046円 消費税				6704)
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計 12920 73750  
総合計 12920 73750

# 新誠会

矢巾町議会  
新誠会 会派報 第10号  
●令和8年1月18日発行  
●発行責任者 昆 秀一  
●矢巾町高田12-40-6

## 矢巾町議会の未来を考える

### 「議員の学校」を開校

矢巾町議会では、令和7年11月28日に初の試みとして、「議員の学校」を開校した。  
1 限目としては、「議会の基本を知ってみよう！」と題して、議会議員の役割などを昆秀一が話した。

内容は、

- ① 矢巾町議会
- ② 議員定数
- ③ 選挙行動
- ④ 二元代表制の意義
- ⑤ 議員報酬・政務活動費
- ⑥ 議会の構成
- ⑦ 代表質問・一般質問
- ⑧ 請願・陳情
- ⑨ 広報広聴活動
- ⑩ その他

以上の項目を講義した。参加者は14人で、昼と夜の2部に分かれて受講してもらった。  
前号の会派報にて報告したように、北海道の栗山町議会の「議員の学校」を視察し、「議会のあり方調査検討特別委員会」の分科会で提案をし、全6回の議員の学校を開校することとした。  
2 限目は、定例会12月会議の一般質問を傍聴してもらい、その後受講者が集まり、質疑応答を行った。  
3 限目は、議会だよりの編集見学をしていただいた。



議会フォーラム模様

### 「議会フォーラム」を開催

令和7年12月13日には、これも初の試みとして、「町民と語る議会フォーラム」を開催した。

第1部は、「特別委員会の活動状況」と「議員報酬・定数の現状と今後の見込み」の説明をした。  
第2部としては、ワールドカフェ方式で「これからの矢巾町のあり方」等について各グループごとに話し合いをしてもらった。  
フォーラムの参加者は約70人。大盛況のうちに終了した。参加者からは「またこういう機会があったら参加したい」「話し足りなかった」などの声があった。  
新誠会では、これからの残り任期も議会のあり方について調査・検討を続け、各種課題解決等に取り組んでまいります。

## 「健幸」なまちづくりを学ぶ

### 教育民生常任委員会の行政視察 「山本好章」

教育民生常任委員会では、令和7年10月14日から16日まで、静岡県三島市、神奈川県大磯町、茅ヶ崎市博物館、寒川町を視察し、「子どもから高齢者まで幸せに暮らせる環境整備」について視察研修を行った。

三島市では、健幸（健康で幸せ）をまちづくりの中心に据えた「スマートウェルネスみしま」の取り組みを学んだ。健康づくりを医療や保健分野に限定せず、教育、地域、企業地域活動など幅広い分野と連携し、市民が主体的に参加できる仕組みを構築している点が特徴的である。

健康ポイント制度や楽しさを取り入れた仕掛けにより、健康の無関心層も巻き込んでいくことが印象的であった。

大磯町では、学校部活動の地域移行を段階的に進める「大磯式部活動」を視察した。休日の部活動に地域指導者を活用し、学校施設を利用しながら指導者へ報酬を支払う制度設計は、教員の負担軽減と活動継続の両立に寄与していた。

地域で子どもを育てる意識づくりの重要性も再認識できた。

茅ヶ崎市博物館では、市民交流や学習機会を通じ地域文化を継承する拠点づくりを見ることができた。

寒川町では多様な介護予防防事業を通じた社会参加促進策を学んだ。住民参加を重視し、孤立防止と地域力向上に寄与していた。特にeスポーツを取り入れ認知症予防対策は印象的だった。

今回の視察を通じ、行政だけでなく地域・住民・企業が協働し、参加型で課題解決を進めることが、住民の幸福度向上と持続可能な地域づくりには不可欠であると実感できた。

当町においても、健康・教育・文化・福祉を横断した総合的な視点で施策を推進していく必要がある。



ゲームを楽しむ高齢者（イメージ）

# 「11月15日と16日」を考える町

**質問** 精神保健は、早期発見と適切な支援体制の構築が極めて重要である。

**本町では、住民が必要な支援に気づき、つながる環境が十分だろうか。**

心の不調を抱える誰もが、「ここにいていい」と思える町を作るための施策をどう考えるのか。

**答弁** 精神保健は、町民一人ひとりの尊厳と安全を守る重要な施策である。

地域の実情を踏まえた施策展開と関係課、教育機関や民間企業等と連携した総合的な取り組みを通じて、心の健康を保つ社会の実現を目指した施策の推進を図る。

## 教育支援体制の整備は

**質問** 「性」は、時にタブー視され、家庭でも学校でも十分に語られにくい領域である。性は恥ずべきものでも特別なものでもなく、人間の尊厳そのものだ。

本町として、命と人権を尊重し、健全な自己実現と他者理解を育む性教育・支援体制の整備は不可欠と考える。

町としての今後のビジョンは持っているのか。

**答弁** 性教育は、身体の仕組みだけでなく、人間関係や性の多様性・ジェンダー平等・幸福など幅広いテーマを含む

教育と捉えている。

学校や関係機関と連携し、子どもたちが安心して学び、相談できる環境整備を進める。

子どもたちの尊厳を尊重し、未来に向かってウエルビーイングが持続する町の実現に努める。

## 「文化のある町」実現を

**質問** 芸術文化は経済効果だけでなく、人々の心に灯をともし力がある。

日々の暮らしの中で、音楽が背中を押し、絵画が視界を開き、伝統芸能が地域のアイデンティティを支える。

「文化のある町」の実現に向け、今後の施策の展開をどう考えているのか。

**答弁** 「文化のある町」は、日常の暮らしの中に、芸術文化が息づき、一人ひとりの心に灯をともしることと認識している。

芸術文化を特別なものではなく、本町の未来につながる文化のあり方と捉え、各団体の力添えをいただきながら、芸術文化の発展に努める。



昆 秀一

## 不登校生の相談体制強化を

**質問** 文部科学省から24年度不登校生の数が発表され、12年連続増加となった。

県内は5年連続増加であったが、当町の状況はどうか。

**答弁** 当町も3年連続増加傾向であり、昨年度は小学校で32名、中学校は51名であった。

## 不登校の要因は

**質問** 不登校要因の把握と相談体制の強化が必要と考えるが、どのような対応を行っているか。

また、私は家庭と学校でのコミュニケーション不足が第一義と考え、相談員の増加を望むがどうか。

**答弁** 不登校要因として小学校では「学校生活にやる気が出ない」「中学生は「不安・抑うつ」となっているが、原因を一つに特定することは困難で多岐にわたると踏まえる。

相談体制は町内のカウンセラーを必要に応じて弾力運用し、県にも依頼して相談支援強化を図っている。

## クマ出没時の連絡体制強化を

**質問** クマ出没時の町民周知が遅いと言われている。早期連絡体制の改善を望むが。

**答弁** 出没初期時の反省を踏まえ連絡体制を見直した。

またクマ出没対策のマニュアルを策定したので今後町民の方々に、少しは安心する情報提供ができるかと踏まえる。

## 捕獲活動手当額の増額を

**質問** クマ捕獲、その後の措置など多大な労力を費やすと言われている。

1回の出動手当が安すぎる

と県・国内で話題となつてい

るがどう考えるか。

**答弁** 町内の猟友会や県市町村の状況、環境などを踏まえ適切な対応に努めたい。

## 乗合型バスの運行改善を

**質問** 昨年度利用者1260人は延べ人数であり、実利用者数52人は少なすぎる。

町民の利用ニーズは高く、利用者増を図るために運行の改善が必要ではないか。

**答弁** これまでも自治会要望の改善対応には努めている。

町内移動の利便性向上には何が必要であるか、更に検討したい。



赤丸 秀雄